

評価シート（年度評価）

久屋大通庭園の管理運営状況

1 基本情報

<所管局：緑政土木局>

指定管理者名	公益財団法人名古屋のみどりの協会		
主な業務内容	久屋大通庭園の管理運営業務		
施設の所在地	名古屋市中区大須4丁目4番1号		
評価対象期間	令和5年4月～令和6年3月	指定管理期間	平成26年4月～令和6年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
管理体制	1 管理体制	適切な職員配置	○	
		緊急時の体制	○	
		人材育成	○	
維持・管理運営等	1 維持管理	園内清掃	○	年間計画に沿って適切に実施するとともに、園外周の高木剪定を行う等安全を意識した樹木管理を行った。また、雑草のない花壇を目指し、除草に力を入れるとともに、季節ごとテーマ性のある色彩豊かな花壇作りを行った。加えて、新たにハスの開花展示も行った。
		樹木・花壇等の管理	◎	
		建物・設備の管理	○	
		保守・点検・小修繕	○	
		管理水準の維持	○	
		関係書類の調製・保管	○	
		市民との協働による活動	○	
	2 運営管理	利用者アンケートの実施	○	
		利用者ニーズの把握と反映	○	
		接客・接客向上の取組	○	
		苦情・要望に対する適切な処理	○	
		個人情報の適切な管理	○	
	3 魅力増進・利用促進	まちづくりへの貢献	○	「花の王国あいち」のブランド発信を目的として開催された「あいち花マルシェ2023」へ参画し、フラワーコンテスト出品作品の展示など華やかなイベントの開催のほか、ファミリー層の新規開拓を目指して「絵本マルシェ」など新たなイベントも実施した。
		周辺地域や他施設との連携	○	
		イベント、広報、PR	◎	
	4 施設特有の管理	庭園管理	◎	赤いスイートピーの配置、バタフライピーによる「みどりのタワー」等、1年を通して楽しめる工夫を実施した。また、花束のように咲かせたチューリップ、パラグアイオニバスの展示、フォトスポットの充実等魅力づくりに努めた。レストラン、カフェはメニューを工夫し、飲食部門が好調で、過去最高の収益事業収入となった。また、全施設共同による夏祭りを開催した。
		レストラン等営業施設の運営	◎	
	5 自主事業	事業計画に基づく自主事業の実施	○	
		集客対策への効果	○	
自己評価	1 自己評価	利用者数の増加	○	
		法令・協定の遵守	○	
		事業計画との比較分析	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等

赤いスイートピーの配置、バタフライピーによる「みどりのタワー」等、1年を通して楽しめる工夫を実施した。また、花束のように咲かせたチューリップ、パラグアイオニバスの展示、フォトスポットの充実等魅力づくりに努めた。その結果、利用者数も増加し、インスタグラムのフォロワー数は前年度よりも1,802人増加した。営業施設も全施設共同による夏祭りを実施するなど様々工夫した。飲食部門は特に好調で今期最高の収益事業収入となった。

施設の現状

久屋大通庭園

施設の現状	施設概要							
	久屋大通公園の最南端に位置し、「人々の憩いの場、交流・にぎわいの場」を基本コンセプトに、5つの屋外庭園と建物内のクリスタルガーデンの他、イタリアンレストランやカフェなどを備えた、市民の皆様がくつろぎ、楽しむことができる施設として、平成26年9月27日（土曜日）にリニューアルオープンしました。 「久屋大通庭園フラリエ」という愛称は、公募により決定したもので、「ふらり」＋「フラワー」＋「アトリエ」の造語で、ふらりと立ち寄れる、花いっぱいのアトリエの意味です。 リニューアルにあたっては、民間活力の導入による新たな事業展開を図るため、積極的な民間投資を誘導し、事業者による柔軟な管理運営を可能としました。そのため、指定管理期間については、民間事業者ならではの柔軟かつ新たな視点から見た活用方法・事業内容を実施することが可能で、かつ、事業費の回収に十分な期間として10年としています。							
	市の収支状況(千円)（5年度決算見込み額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	68,983	-	68,983	6,092	-	62,891	68,983	601
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	入園者数			人	358,803	440,364	522,755	528,818
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載